

西大分 ^{えがお} 笑顔のガーデン NEWS

発行元：「西大分・笑顔のガーデン」実行委員会（生石港町港友会、日本風景街道 別府湾岸・海への道推進協議会、道守大分会議）

拡がれ！笑顔のシバザクラ

「困っちゃうよりも、とにかく。西大分の10号線・鳴戸うどん前の花壇…」

◆5月11日曇り

「老人会で、ずーとキレイにし、花を咲かせました。が、中心で活動していた前会長の中川さんが倒れたんです」老人会も



▲「風景街道・海への道」の総会で現状報告をする薬師寺さん

高齢化で人数も減り、花壇のお世話までするのはもう、ムリ。困っちゃうよりも」風景街道・海への道の総会で会員の生石港町港友会の薬師寺さんが必死に訴えた。会終了後、薬師寺さんを含め出席していた道守大分会議、国土交通省そして風景街道で早速協議。その場で、道守会員の大分国際情報高校に協力を依頼。担当の長谷川先生は「モチロンOK」と快諾。その後、

◆10月9日快晴

数回の会議を持ち、老人会がお世話していた花壇に、未来を担う高校生と協働で植栽することとなった。植える花は株分けができる「シバザクラ」。日にちは10月9日と決定。

道守大分会議の総会を当日とし、学校が終わる午後4時に現地で合流。港友会、高校生、道守、風景街道それに国交省職員、約50人が笑顔で、およそ2000株を和気あいあいと植え付け作業を行った。また、趣旨に賛同してくださった地元企業「角山商店」、不動産センバ、鳴戸うどん、東九州

平均年齢81歳。毎月恒例清掃活動は、自身の健康づくり

生石港町港友会は、生石町に住む老人会です。毎月第2・第4金曜日に、「かんだん」から国道10号線を別府方面に清掃

活動を行っています。別大道路が美しく保たれているのは、地道に活動してくれている影の立役者たちがいたのです。



▲お揃いのユニフォームで活動を行っています。最近では、会の高齢化が進み活動に困難が生じることも…



▲みんなで記念写真



はじめての花植えに慣れない様子？▶

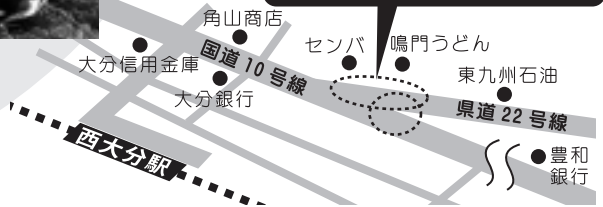
石油、大分銀行、大分信用金庫、豊和銀行」も協力。金一封、タオル、ペットボトルの差し入れ、駐車場の提供などなど真心いっぱい笑顔が届けられた。↓

伸びよ拡がれ！

根付いたシバザクラは伸びて
2〜3年で株分け。いろんな土
地に、西大分生まれの「笑顔の
ガーデン」が拡がっていくのが
楽しみだ。困った地域の老人会。

それを助けた高校生、そして道
守と風景街道の連携協働。それ
を見守り、熱い声援を送る町の
人たちに、みんなの笑顔が広
がった。

芝桜植樹ポイント！
春にピンク色のお花が咲きます！



国道に花を植えるという
大変貴重な体験を
させていただき、
ありがとうございました。
私たちの植えた花が
春先に綺麗に咲くのが
本当に楽しみです。

大分国際情報高校2年生
ボランティア部
野田 朱莉さん

花植えは初めての
体験でしたが、
作業は楽しかったです。
株分けの時には
また参加したいです！

大分国際情報高校1年生
寺町 篤哉さん

社会の一員として
生徒たちが地域に貢献
でき、今後の生活にも
プラスになったと
思います。

大分国際情報高校
長谷川 清先生

参加者の声

長い間きれいな花でこの場所を
満たしてくださっていた生石港町港友会の
みなさまに心より感謝いたします。
また、大分国際情報高校生のみなさんお疲れさまでした！
今後「西大分・笑顔のガーデン」の取組みが広がり、
地域や年齢を越えた交流に
つながっていくことを願っています。



大分河川国道事務所
久田 成昭 所長

「老人会だけでは、この先
維持管理できない！」と思って
藁にもすがる思いでご相談したところ、
こんなにたくさんの方が携わる
素敵な花壇を作ることができました。
前会長の中川さんも喜ぶと思います。
本当にありがとうございました。



生石港町港友会
星野 明宏 会長

学生さんたちに
参加していただき、
この危機を乗り越えた
ことは、私たちの
活動の中でも歴史に
残ることでしょう。

道守大分会議
亀野 辰三 副代表

感動を、シェアしたい。
大分銀行

いちばんに、あなたのこと。
豊和銀行

だいしん
大分信用金庫

大分市または大分駅周辺の不動産をお探しなら

株式会社 **センバ**



東九州石油株式会社



本格釜あげうどんを皆様に
鳴門うどん

おいしいお酒との出会いはここで！
「楽しむりカーライフをご提案！」

角山商店



「道と人の新しい縁」を考える
道守大分会議

日本風景街道
別府湾岸・国東半島海への道